

## 平成29年度第2回番組審議委員会議事録

1 開催年月日 平成29年7月4日(火)

2 開催場所 CTY本社3階会議室

### 3 委員の出席

- ① 委員総数 10名  
② 出席委員数 8名  
③ 出席委員 小林慶太郎(四日市大学 教授)  
出口 功(菰野町スポーツ・文化振興会 事務局長)  
三輪栄子(元四日市市消防団 サルビア分団 分団長)  
服部洋明(メガネの隆明堂 店主)  
藤井博光(ライブハウス フルハウス 元店主)  
笹岡邦清(暁石齋株式会社 取締役)  
堀内あかね(菰野町観光協会)  
矢田敏浩((公財)四日市市文化まちづくり財団  
四日市市文化会館 グループリーダー)  
④ 欠席委員 原真由美(民生委員)  
黒 翔太郎(四日市大学 環境情報学部 学生)  
⑤ 放送事業者側出席者氏名 伊藤秀明(CTY地域情報部長)  
館 克俊(CTY-FM 局長)  
山本浩之(チーフディレクター)

### 4 議題

審議番組	番組名	Evening Wave (番組内ゲストコーナー)
	放送日	毎週月曜日～金曜日
	放送時間	17:00台または18:00台の約20分間 (不定期)

### 5 審議概要

CTY-FM 番組審議委員会 小林慶太郎委員長の挨拶に続き、株式会社シー・ティー・ワイ社長 渡部一貴より各委員に対しご挨拶とCTY-FMの今年度の方針をご説明。つづいて株式会社シー・ティー・ワイ地域情報部長 伊藤秀明よりご挨拶。その後CTY-FM局長 館 克俊より矢田敏浩委員((公財)四日市市文化まちづくり財団 四日市市文化会館 グループリーダー)の新任についてご説明とご本人の自己紹介が行われました。

あわせて今夏の高校野球の中継予定などご説明の後、審議番組の視聴・合評

が行われました。

## 7 審議内容

委員長：番組視聴の前に番組概要の説明をお願いします。

会社：夕方の情報生番組、Evening Wave内のゲストコーナーについて審議いただきます。ゲストコーナーにはレギュラーとスポットの2種類がありますが、今回はさまざまな分野から不定期にゲストをお迎えしてお話をうかがうスポットのゲストコーナーです。

官民間わず広く多岐にわたってご来局頂き、イベントの告知やキャンペーンのご案内、催事の情報周知などをメインに展開してゆきます。当事者に直接ご出演頂き、お話をうかがうことで、リスナーには生きた情報をより深く掘り下げて伝えることが出来るというメリットがあります。

番組聴取：	番組名	Evening Wave (番組内ゲストコーナー)
	放送日	毎週月曜日～金曜日
	放送時間	17：00台または18：00台の約20分間 (不定期)

委員長：みなさんのご意見ををお願いします。

委員：今回の放送内容が四日市公害写真展ということで、“見る”写真展を“聞く”ラジオで伝えるのは難しいものですね。

委員：台本通りの進行なのでしょうが、もう少しリスナーの立場に立って、頭の中に絵が浮かんでくるようなトークが良いと思います。

委員：ゲストコーナーに来て頂く選考基準はどうなっているのですか。

委員：公共性の高いゲストは出演出来るということは理解できるのですが、一般の企業が宣伝したい場合は出演できるのですか。

委員：地元アイドルや地元ミュージシャンのようなジャンルでも出演は可能なのですか。

委員：ゲストコーナーに出演した際の効果はどの位のものなのでしょうか。

委員：出演企業や団体などに出演の効果測定を行ってみてはどうですか。

委員：通常このゲストコーナーには台本は存在するのでしょうか。

委員：台本があるとしたらチェックなどは事前に局側でしているのでしょうか。NGワードなどが含まれていると困りますので。

委員：Evening Waveのリスナー層はどういった方々でしょうか。ゲストコーナーに出演される団体・企業や内容とマッチングしているのでしょうか。

委員：今回は市立博物館がご出演ということですが、地元の公共の施設のイベント紹介は今後もやってほしいと思います。

- 委員：街で活動するNPOやサークルなども取り上げてもらうとリスナーに身近に感じてもらえると思います。局にとっても認知度アップなどのメリットになるのではないのでしょうか。
- 委員：地元の大学祭の実行委員などに出演してもらうと良いと思います。
- 委員：高校のクラブ活動の成果発表（吹奏楽などの発表会）の告知をするなども良いと思います。学校も情報発信の時代なので。
- 委員：長い時間でなければ電話出演という方法もたくさんのゲストに出演してもらう方法だと思います。
- 委員：地元の生きた情報をこまめに拾い上げて放送することはとても良いと思います。
- 委員：出演者によって難しいとは思いますが、台本通りに文章を読み上げる進行ではなく、フリートークで自然な感じに出来ればもっと素晴らしいと思います。
- 委員：今回は出演者の緊張感がすごく伝わってきて、リスナーとしてはしんどくなってしまいます。パーソナリティーのゲストへの緊張を和らげるコミュニケーションスキルをより一層望みます。
- 委員長：限られた時間の中での生放送ご出演というゲストコーナーでは、時間を上手く使うことがとても重要です。正確な情報、鮮度の高い内容、リスナーの立場から見た親しみやすさなど、総合的に高いクオリティが求められます。局側としてもゲストの選定方法や台本の事前確認など可能な範囲で工夫して頂き、またパーソナリティーのスキルのアップにも力を入れてほしいと思います。委員からのご意見にもあったように今後も地元の生きた情報を1件で多く紹介してください。
- 会社：貴重なご意見をたくさんありがとうございました。まだまだご意見があるかとは思いますが、ご意見やご感想などがございましたらその都度、ご教授いただきたく存じます。今日は1時間半にわたり議論を頂き、ありがとうございました。

次回開催日 平成29年9月14日（木）13：30～（予定）

## 8 審議会の答申などに対してとった処置

## 9 記事の公示

エフエムよっかいちホームページにて公示